

# 活力あふれる自立した まちづくりを目指して

平成25年第1回町議会定例会が3月5日から8日まで開かれ、平成25年度予算案などが審議されました。  
徳永町長が行った町政執行方針と、小林教育長の教育行政方針の概要をお知らせします。



平成25年度町政執行方針  
町長 徳永 哲雄

## 町民の皆さんとの 信頼関係を深め 特色ある行政運営を

私は、昨年12月から4期目の任期をスタートしたところですが、これまでの3期12年については、高齢者や子育てなどの福祉政策、本町の2大産業である農業と観光に関する政策のほか、豊かな自然を守るための環境政策などに力点を置き、財政の健全化に配慮しながら町政執行を進めてきました。  
最近では、町民皆さまの安全で安



屈斜路湖へのニジマス放流(上)  
学校給食センターの冷房に活用する雪水冷熱施設(下)

心した暮らしを確保すべく、弟子屈中学校や給食センターの改築を含む公共施設の耐震化のほか、快適な住環境を確保するため、公営住宅の建て替えなどを行い、さらにソフト面では、観光客をおもてなしの心でお迎えする花いっぱい運動の推進や子育て世代を応援する各種施策を講じてきました。

各種施策の実現にあたっては、議員の皆さまのご理解と町民の方々のご協力をいただいたことを、あらためてお礼を申し上げます。今後においても、皆さまとの信頼関係を深めながら、特色のある行政運営を進めてまいります。

## 環 人と自然が共生 する

自然環境の保全と活用  
▼環境保全と地域振興の結び付けを目指した、摩周湖に関する調査

研究の継続と情報の発信。  
▼屈斜路湖魚類資源の保全、利活用のための、湖水の水質調査や魚類の放流事業の継続。  
▼屈斜路湖魚類保護や遊漁利用の在り方についての、関係機関、団体との協議。

### 自然資源の有効活用

▼自然再生可能エネルギーの導入拡大。  
▼冷熱エネルギーを利用した学校給食センターの冷房システムの稼働と、児童生徒の環境教育への活用。  
▼自然再生エネルギーの有効活用に向けた支援や協力の実施。  
環境負荷の低減  
▼資源分別の徹底とごみの削減対策と周知の推進。  
▼釧路広域連合で処理している可燃ごみの安定処理。

## 活 まちに活力・活気・ 雇用を生み出す

### 雇用・新産業の創出

▼さまざまな分野における離職者の雇用と、民間企業の新規雇用促進事業の推進。  
▼町単独の緊急雇用支援事業の継続。  
▼通年雇用が可能となるホームヘルパーなどの資格取得支援制度の継続実施。

### 農業の振興

▼農業経営の維持・安定を目指した継続的な基盤整備、担い手の育成と確保、持続可能な農業生産への対応。  
▼酪農・畜産における、耕畜連携による域内自給飼料の確保と、生乳



地場産品のブランド化を

### 生産基盤の強化

▼農業実習生の受け入れの継続支援。  
▼新規就農希望者の研修や各種支援制度についての検討。  
▼多様な農業経営体づくりに向けた研究の推進。  
▼小規模でも営農が継続できる体制づくりの推進。  
▼家畜ふん尿の臭気低減に向けた取り組みと、バイオガスプラントの調査検討の推進。  
▼家畜伝染病の防疫対策の実施。  
▼エゾシカによる農業被害対策の継続実施。

### 新たな作物導入による経営形態の見直し

▼輪作体系の確立。  
▼摩周メロン、摩周そばなどのブランド化の推進。  
▼環境に配慮した土づくりの支援。  
▼地元産ワインの製品化に向けた、ワイン用ブドウの栽培面積の拡大。  
▼農道整備や公共牧場整備などの国営・道営事業の計画的な推進。  
▼摩周バイロット線道路改良事業、第3期中山間地域等直接支払制度の継続実施。

### 林業の振興

▼町の森林整備計画に基づいた森づくりの推進。

### 商工業の振興

▼域内の消費増に向けた支援や空き店舗の利用促進など、商店街の活性化の推進。  
▼中小企業の経営安定や設備投資に向けた融資制度の支援枠拡大。

### 観光の振興

▼域内での滞在時間を増加させ、宿泊と消費を促すことができるエコツーリズムの推進。  
▼訪日外国人の誘致と受け入れ体制の整備。  
▼「全国源泉かけ流し温泉サミット」を契機とした、選ばれる観光地を目指した官民一体となった取り組み。  
▼町民宿泊促進支援事業の継続実施。

▼てしかがえこまち推進協議会と町内各種団体などとの連携支援。  
▼新たな誘客イベントを企画実行する団体などへの支援制度の創設。  
▼釧路湿原・阿寒・摩周観光圏をはじめとした広域での観光振興の推

## 暮 誰もが安心して 暮らせる

### 健康づくりの推進

▼各種がん検診における前立腺がん検診の新規追加。  
▼各種がん検診・特定健診受診率の向上。  
▼保健指導や健康教室の開催。  
▼インフルエンザワクチンの一部助成の継続。  
▼ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸(けい)がんワクチン接種に対する全額公費負担の継続。

### 医療の充実

▼摩周厚生病院の運営や救急体制の維持。  
▼摩周厚生病院の医療機器整備に対する助成。  
▼釧路広域救急医療など関係機関との連携による、ドクターヘリなど二次医療の適正な活用。

▼通院医療費を商品券に交換する「子育て応援医療費還元事業」の対象の拡大。(小学生から小・中学生に)

### 高齢者福祉の充実

▼老人ホームの改築に係る基本設計と実施設計の実施。  
▼介護士などが常駐するサービス付き高齢者住宅建設の検討。  
▼お年寄りが元気で安心して暮らせるような介護保険給付サービスの活用。

### 障がい者福祉の充実

▼「障害者総合支援法」に沿った各種サービスの継続と、障がいがある方も暮らしやすく住みよい環境づくりの推進。

### 子育て支援

▼妊婦健診費用の助成など出産支援の実施。  
▼乳幼児や子どもの健やかな発育と養育支援、少子化対策の実施。  
▼「地域子ども・子育て支援事業計画」策定に係るニーズ調査の実施。  
▼乳幼児から学童までの保育の充実  
▼子育て支援センターによる、子育て中の親子に対する交流の場の提供。

▼子育て支援センターによる、未就学児のいる家庭への訪問支援の充実。

▼親と子どもの愛着関係を深めるための支援、育児への不安・負担感の解消につながる支援の推進。  
▼こども発達支援センターでの指導・支援の充実。

▼児童虐待の未然防止や早期発見のための目配り・気配りの強化と、支援の充実。

### 水回りの充実

▼安全・安心な水道水の供給のための、上水道事業における石綿管の布設替えとメーター器の交換、施設の耐震対策、電子データによる管路図の一部運用の実施。  
▼温泉の安定供給のための、老朽管の布設替えと配湯設備の更新の実施。

▼泉地区の下水道工事の実施。

▼川湯・美留和地区の下水道整備に向けた計画づくり。

▼浄化センターにおける機器などの長寿命化事業の実施。

### 快適な市街地形成

▼花いっぱい運動による町並み整備の推進。  
▼花壇整備などを積極的に進めている団体との連携による、景観に配慮したまちづくりの推進。  
▼カラマツ活用とユニバーサルデ

ザイン導入による、泉ヶ丘団地建て替え事業の推進。

▼公営住宅長寿命化計画に基づく泉団地3号棟の換気改修工事の推進と、みはらし台団地の調査設計への着手。

▼民間住宅のリフォーム支援の継続と充実。

▼都市計画道路町道鉛別高台線の道道昇格に関する関係機関との協議の継続。

▼土地利用における用途地域全般の見直しの推進。

▼泉ヶ丘団地建て替えに伴う泉ヶ丘公園の移設。

▼パリアフリー化や老朽施設の更新による、安全で快適な公園整備の推進。

▼川湯地区の地籍調査の25年度完了と、オソツベツ地区の調査事業の継続。

### 移動手段の確保

▼川湯・美留和地区の通学生と医療機関を利用する方の利便性が向上するよう、バス運行路線の確立。  
▼町道における道路維持管理の徹底と冬期除雪の効率化。

▼美留和地区の町道石狩別川沿2号線の舗装工事と、川湯跡佐登地区の防雪柵設置工事の継続実施。

▼「弟子屈町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的な橋の修繕の推進。  
▼国道や道道の改良に関する要望

と町内全域の道路環境の整備。



交通安全運動を推進

### 安全・安心の確保

▼より効果の高い交通安全運動・交通安全教育の実践による、交通事故のない安心して暮らせるまちづくりの推進。

### 消費者活動の充実

▼悪質商法や訪問販売、振り込め詐欺、懸賞金受け取り手数料詐欺などに對する注意喚起の継続。  
▼架空請求や携帯電話サイトの不当請求などの被害防止のための、関係機関・団体との連携を強化した運動の展開。

### 災害対策の充実

▼地域防災拠点施設の整備(多目的運動広場、憩いの広場、防災備蓄倉庫)。  
▼防災拠点である弟子屈中学校や観光交流館(道の駅「摩周温泉」)への避難誘導看板の設置と防災ハザードマップの見直し、災害用

## 育 豊かな心を育て、文化を大切にす

### 学校教育の充実

▼子どもたちの実りある学校生活の実現に向けた、まなびの環境づくりの推進。  
▼学習指導要領の趣旨を踏まえた学校教育活動の推進による、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成。  
▼学校施設における防災機能強化事業などへの取り組み。  
▼北海道弟子屈高等学校存続に向けた働きかけと、魅力ある学校づくりに向けた支援の拡充。



弟子屈高校の存続に向けて

### 社会教育活動の推進

▼多様化する学習意欲を満たすような学習機会や各種の学習情報提供などによる、生涯学習活動の支援。  
▼青少年の健全育成における、生活習慣の向上・改善と、各種の体験活動や文化的活動などの充実。

### 文化・スポーツ活動の推進

▼芸術・文化活動、スポーツのサークルや団体の支援。  
▼町民による自主的な芸術・文化、スポーツ活動促進への取り組み。  
▼文化財保存・伝承活動への支援の継続。  
▼屈斜路コタンアイヌ民俗資料館の活用による伝統・文化の普及・啓発への取り組み。  
▼てしかがの蔵などによる郷土資料の保存・展示。

## 平成25年度 予算のポイント

25年度予算は、一般会計で総額70億6千700万円で前年度比1.9%の増、国民健康保険特別会計など6つの特別会計の合計額で27億3千552万8千円で前年度比2.8%の増となっています。予算編成においては、老朽化した施設の改修や燃料費の高騰など経常的な支出の増が続き、財政の

## 人 興味と関心を持ち 行動する人を育てる

### 人材育成・人づくり・人材の確保

▼町内で活躍されている方やまちづくりに興味のある方・団体などがネットワークを形成し、互いに高め合い、活動できる仕組みづくりの検討。  
▼鹿児島県日置市との姉妹都市交流など地域間交流の活発化による、新たな世代の定住化の推進。

## 公 誰もがまことに参 加することができる

### ともに汗をかき進めるまちづくり

▼町民や各団体、自治会などの活動支援と、協働できる体制づくりの推進。

### 時代に即し、透明性の高い行政運営

▼誰もが社会参加できる町の創造を目指した、相談窓口の開設や啓蒙(けいもう)活動の推進。  
▼各自治会要望やタウンメールなどで寄せられた意見の尊重と、町政への反映。  
▼身近で親しみやすい広報活動の推進。  
▼テレビ北海道放送の弟子屈、川湯両中継施設整備。  
▼デジタルテレビ放送難視聴地域の解消に向けたケーブルテレビ放送設備の増設。  
▼総合窓口の強化。  
▼積極的な滞納整理と啓蒙活動による、税務行政の信頼維持。  
▼釧路・根室広域地方税滞納整理機構との連携強化による、滞納累積額の縮減。

今後、社会保障と税の一体改革が予定され、さらなる行政活動の変化も予想されます。そのような中でも水と森に代表される本町の自然環境の保全と活用、経済活動の活性化、生活環境の向上、人材の育成などを推進するため、4月から新しい組織体制で町民の皆さんとともに活力あふれる自立したまちづくりに全力で取り組んでいきます。